



伊勢茶でひと息
つきましよう。

味・香りよしの新茶を、ご賞味ください。

じばさん市

新茶 フェア

夏も近づく八十八夜…
新茶の香りに誘われて

「八十八夜」っていつ？

子どもの頃に口ずさんだ唱歌の「夏も近づく八十八夜…」の茶摘歌に歌われているように、立春から数えて八十八日目が初夏の到来を告げる八十八夜（今年は5月1日）。この時期に摘まれるお茶の新茶は、春の精気をあび、味も香りも極上で、昔から特に珍重されてきました。新茶の季節に、この日本古来の文化の味を楽しんでください。



令和7年

5月3日(土)～4日(日)

10:00～19:00 (最終日は18:00まで)

場所 じばさん1階 名品館

内容
・新茶のお値打ち販売(かぶせ茶、煎茶)
・粉末緑茶を使った和菓子の販売

協力 三重茶農業協同組合

じばさん名品館(公益財団法人四日市市文化まちづくり財団)

四日市市安島一丁目3番18号(近鉄四日市駅から西へ徒歩5分) TEL/FAX059-353-8101

伊勢の銘茶を萬古焼急須で飲もう!

四日市萬古焼急須、伊勢茶を数多く取り揃えています。

伊 勢 茶



- ◆上かぶせ茶(100g).....**1,080円**
- ◆やぶ北煎茶(100g).....**864円**
- ◆特上煎茶(100g).....**648円**
- ◆ほうじ茶(200g).....**432円**
- ◆テトラ上煎茶(5g×15).....**432円**
(税込み)

四日市萬古焼



【萬古焼急須について】

独特な色合いの紫泥の急須は、鉄分を含む地元の赤土粘土を使用しているので、お茶を注ぐと鉄分がでて味わいがあり、また、使い込むことで光沢もでてきます。

- ◆萬古焼急須.....**1,100円**～
- ◆萬古焼伝統工芸士作急須.....**4,800円**～
(税込み)

お茶の時間は至福の時間



ひとときのリラクゼーションは伊勢茶から...

さまざまなシーンでそれぞれの茶を楽しみましょう。

例えばオフィスでひと息する時は、カフェインの多い「煎茶」。

ゆったりくつろぎたい時は、「かぶせ茶」「玉露」などを。

お子様やお年寄りにはカフェインの少ない「番茶」「ほうじ茶」を。

その時々々に飲みたい種類のお茶を萬古焼急須でいれる。

その時からが、リラクスタイム。

緑茶に秘められたパワーとは...

緑茶には、主要なビタミンはもちろんのこと、緑茶の渋み「カテキン」が含まれています。

これらの成分は病気の原因となる活性酸素を抗酸化力で退治すると言われています。

萬古急須でいれた緑茶を毎日飲めば、お茶本来の旨味とパワーはそのままに、
家族みんなの健康と美容につながります。

萬古焼急須でいれたお茶が断然お得!

真夏の外出に冷たいペットボトルのお茶は手軽で便利。

でもお茶や水のペットボトルが発売された時、こんな風に思いませんか。

「お茶を買うの」「水を買うの」って。

コストからみた緑茶ドリンクと我が家でいれたお茶はどっちがお得でしょうか。

急須でいれたお茶は、同じ茶葉で、3回まで飲めます。

どちらが経済的かは一目瞭然。

便利さか、味か、それとも価格か、選ぶのはあなた次第です。



茶葉100g
(1,000円相当)



急須で
いれると



ペットボトル(500ml)
約100本分(15,000円)

※伊勢茶推進協議会調べ

四日市市地場産業振興センターの貸会議室のご案内

会議、研修、講演、展示、試験会場、サークル活動など多目的にご利用いただけます。

無料Wi-Fi
使えます。

◇研修室 定員24名～90名

◇申込み 詳しくは四日市市役所サイト「四日市市地場産業振興センター(じばさん)の貸館申請受付について」をご覧ください。